

異文化に触れ、未来を描く

オーストラリア ケアンズ訪問 ～第20回 中学生海外派遣～

町では町内中学校の2年生を対象に、現地の生徒や家族との交流を通じて生活や文化に触れるとともに、外国語による表現と理解を高め、国際感覚豊かな青少年の育成と国際交流の推進を図ることを目的として、中学生を海外に派遣しています。

今年、8月2日から9日までの8日間、生徒22名がオーストラリアのケアンズに派遣されました。

生徒たちは現地で、学校訪問による授業参加や、ホームステイを体験しました。日本とは違う言語や生活習慣、文化に触れ、ホストファミリーや現地の中学生との交流を通して、コミュニケーションの大切さを肌で実感し、様々な人たちの温かな支えによって、多くのことを学んで帰国しました。

参加した生徒の皆さんに、アンケートをとりましたので、ここに紹介します。

全日程表		
月日	地名	スケジュール
8/2(金)	上三川町 成田空港 (機内泊)	午後3時出発式、その後、成田空港空路、オーストラリア・ケアンズへ
8/3(土)	ケアンズ著 (ホームステイ)	ホストファミリーと対面式 ホストファミリーデー
8/4(日)	ケアンズ郊外 (ホームステイ)	ホストファミリーデー
8/5(月)	ケアンズ郊外 (ホームステイ)	学校訪問・体験授業・英語の語学研修
8/6(火)	ケアンズ郊外 (ホームステイ)	学校訪問・体験授業・英語の語学研修
8/7(水)	ケアンズ (ホームステイ)	グリーン島研修(世界遺産グレートバリアリーフ) ホストファミリーとのFarewell Party
8/8(木)	ケアンズ	キュランダ村研修 (世界遺産ティンツリーフォレスト及びアボリジニ文化)
8/9(金)	ケアンズ 成田空港 上三川町	空路、ケアンズから成田空港へ バスで上三川町へ





今回の海外派遣にあたって

①この海外派遣で得たものは何ですか？

②この海外派遣を自分の将来に、どのように役立てていきますか？

と、参加した生徒に質問をし、回答をいただきました。

あきやま ひろき
秋山 広樹

- ①広い視野で物事を見ることです。「違う見方もあるのでは」と考えることができるようになりました。
- ②日本ではない「社会」があることを考えながら、人の役に立つ物を作る仕事に就いていきたいと考えています。

やまもと りんたろう
山本 凜太郎

- ①外国の人とも、知っている単語で工夫して、積極的にコミュニケーションを図る事が出来るようになった。
- ②東京オリンピックでは、困っている外国人を手助けしたい。将来的には、日本の良さをもっと外国に広めたい。

たかくら ふみや
高倉 史弥

- ①英語に少し自信がついたこととチャレンジすることの大切さ、異文化と触れ合うことの楽しさを知りました。
- ②海外により興味をもち様々な人と関わってきたいです。また国際的な仕事も良いなと夢が広がりました。

さがわ ひな
佐川 日菜

- ①仲間と協力することの大切さ、笑顔の大切さ、自分でやらなくてはいけない大変さを得ました。
- ②将来、就職した時に、町の代表としての誇りをもって、その職場を引っ張っていけるような人になりたいです。

いとう あやね
伊藤 綾音

- ①積極的に自分の気持ちを伝えることの大切さと、日本との文化の違いを感じることができました。
- ②今回学んだことを生かし、英語を使ってたくさんの人を助けることができる職業に就きたいです。



もりもと ゆうり
森本 結梨

- ①文化の違いも環境の違いも言葉の違いも自分がすべて楽しむことが出来るということを知ることが出来ました。
- ②英語力とコミュニケーション能力を磨き、将来、世界で働ける大人になりたいです。

すずき りの
鈴木 梨乃

- ①伝えようとする積極的な気持ちと、勇気をもって一歩踏み出してみることの大切さを学びました。
- ②現地での体験を生かして、普段の生活の中で、積極的にコミュニケーション能力を高めていきたいと思っています。

さいが ありさ
雑賀 有咲

- ①人との協調性です。言語が異なる国でも積極的に会話をする事で人との距離も近くなれると思いました。
- ②この海外派遣を、どんな将来でも何事にも挑戦してみることを大切に、前に進んでいけるもとにしたいと思っています。

かたやなぎ みさ
片柳 心咲

- ①積極性です。自分の英語が伝わるかという不安を恐れず、自ら積極的に自分の意思を伝えることができました。
- ②自分が仕事に就いた時に、日本だけでなく、様々な国の人との交流をもち、多くの人の役に立ちたいです。

よしだ ちなつ
吉田 千夏

- ①どんな難しいことにも勇気を出して挑戦する行動力、そして、最後まで諦めない心と忍耐力を得られました。
- ②海外派遣で得た行動力と忍耐力を常に持ち、海外と関わる仕事に就くという夢に向かって頑張っています。

まさだ ゆり
正田 百合

- ①旅行ではなく、一般家庭で過ごしたことで、食生活や学校生活など生活環境や習慣の違いがよくわかりました。
- ②もっと英語を上達させ、将来、勉強や仕事で海外に行く機会があれば、ぜひ行きたいと思えます。

あおやぎ ここみ
青柳 心美

- ①相手にどう伝えたら良いのか分からなくても、まず挑戦するという前向きな考え方を得ることができました。
- ②日本とは違うものの見方や考え方を、様々な意見を受け入れられる弁護士という将来の夢に役立てたいです。

いざわ あかり
伊澤 明里

- ①笑顔と感謝を忘れない大切さや勇気を出して話しかけた時の達成感を得ることができました。
- ②今回の派遣で身につけた英会話力と対応力を生かして、積極的に行動し、発言ができるようにしていきます。

たかやま あきほ
高山 瑛帆

- ①意思表示することの大切さです。YesなのかNoなのか言葉にしなければ伝わらないと改めて思いました。
- ②この研修を通して私は将来、国境なき医師団に入り異文化を理解し尊重できるそんな医者になりたいと思いました。

さとう そうま
佐藤 颯真

- ①英語を聞いたり言ったりするためやその会話を面白くするために必要なコミュニケーション力を得ました。
- ②海外派遣で得たコミュニケーション力で海外の方に話しかけられても落ち着いて会話できるようにしたいです。

てづか まひる
手塚 茉優

- ①不十分な英語でも伝えたい、理解したいという強い気持ちがあれば、通じ合えるということを知った。
- ②日本を訪れる外国人や日本で働く外国人が増えていく日本で、積極的に活躍していける人になりたい。

かわくち ゆいな
川口 結愛

- ①言葉（外国語）が通じない人にも積極的に話かけるコミュニケーション能力です。
- ②何にでも積極的に行動するようにして、自身の視野を広げたいです。

おおぜき りの
大関 璃乃

- ①自分から慣れない英語で言葉を伝えたり、人に頼らずに自分から行動する積極性です。
- ②今回身に付けたコミュニケーション能力や、異文化理解を、教師という将来の夢のために生かしていきたいです。



おかもと ゆうこ
岡本 侑子

- ①1人で考えて判断し、行動する自主性が身につきました。自分から話さないと何も進みません。
- ②英語は、書く、読む、聞く、話すことを求められました。バランス良く学び、将来の仕事に役立てたいです。

たかはし こはな
高橋 心華

- ①笑顔は世界共通語だということです。笑顔が英語不十分の私を助けてくれたことによって大切さを知りました。
- ②英語により興味を持ったことができたので将来の夢CAIになるために英語力の向上に努めていきたいなと思います。

ふくしま なおや
福島 尚也

- ①コミュニケーション能力や、英語力を得ることができました。また、文化の違いも学ぶことができました。
- ②この海外派遣で学んだことを、友達と共有したり、今後の学校生活に生かし、生活に役立てたいと思います。

いまなが なおかつ
今永 直克

- ①英語力はもちろんのこと、コミュニケーション能力や思いやりの心、最高の思い出を得ることができました。
- ②もし将来、英語を使う時に、この海外派遣での経験を生かし、積極的に自分の考えを伝えていきたいと思います。



派遣団長報告

ふじた まさよし
団長 藤田正義(本郷中学校校長)

8月2日から7泊8日の日程で、町内3校の中学生22名とともに、オーストラリアのケアンズを訪れてきました。生徒たちは5泊のホームステイをしながら、ケアンズ・ステート・ハイスクールを訪問し、現地の中学生と一緒に授業を受けたり、英語の特別レッスンを受けたりしました。

ケアンズ・ステート・ハイスクールでは学校文化の違いを知る機会となりました。例えば、教師の教室が決まっており、授業ごとに生徒が移動し学習をする。敷地内に結構ゴミが落ちているが、清掃は業者が行う。敷地内にオープンスペースが至る所にあり、休み時間等は休憩ができる。生徒全員、自分のノートパソコンを持っていて、授業を行っている。ピアスやタトゥーをしている生徒が多くいる。

これらの文化の違いから、私を感じたことは、改めて日本の学校教育の素晴らしさを再認識できたところであります。生徒達も学ぶことが多かったのではないかと考えます。そして、英語の大切さも強く実感したと思います。

このような経験ができた海外生徒派遣事業は、生徒達にとって大変有意義な事業であると確信しました。参加された生徒の皆さんは、本事業で得た経験をこれから各学校の多くの生徒に還元していただくとともに、将来的には上三川町に貢献してくれると信じています。本事業を支えてくださいました多くの皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

報告会

8月22日(木)、上三川町役場大会議室において帰国報告会を開催しました。

報告会では、副町長及び議会関係者を前に、生徒や引率した先生方から報告がありました。

生徒からは、「積極的に行動することの大切さ」や「英会話は上手にできなくても伝えようと挑戦することで、意思是伝えることができる」などの報告がありました。

また、「オーストラリアの生活を通して、その文化の良さを知るとともに日本の文化や教育の素晴らしさにも気付けた」「将来、大人になり社会に出た時に、この経験を生かし、様々なことにチャレンジしたい」などの発表もありました。

さらに、グリーン島の美しい景色やキュランダ村での大自然に感動した様子がうかがえました。引率者からは、「現地の中学生と共に過ごした時間を通して、人との関わり方や意思疎通のために必要なことを学ぶことができた」と生徒を評価する報告がありました。

生徒たちの言葉の一つ一つや表情から、多くの貴重な体験を積んできたことが伝わってきた報告会でした。



▶問い合わせ先=教育総務課 学校教育係 ☎569156